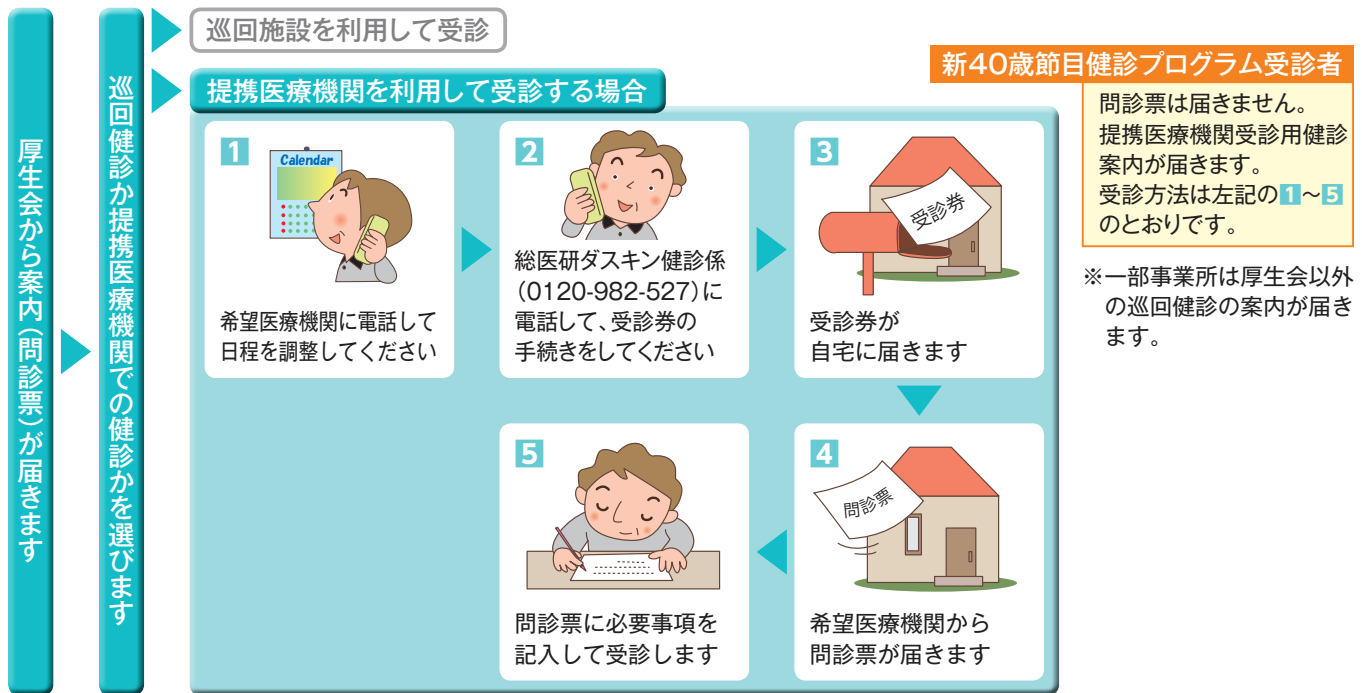


平成29年度 定期健康診断の受診の流れ



平成29年度ファミリー(配偶者・家族)健診/任意継続者健診の受診の流れ



平成29年度 健康診断体系

		定期健康診断(事業所と健保の共同事業)			ファミリー健診		
対象者		被保険者(本人)			配偶者・家族(任意継続者)		
年齢 (平成30年3月31日時点の満年齢)		39歳以下	41歳以上	新40歳	39歳以下 『配偶者』	40歳以上 『配偶者・家族』	
健診種別		定期健康診断		節目健診 (兼:定期健康診断)	ファミリー健診		
		H1コース	H2コース	H3コース	F1コース	F2コース	
健診会場		巡回健診/施設健診 ^{※2}		施設健診 ^{※3}	巡回健診/施設健診 ^{※4}		
実施期間		4月~8月			4月~12月		
重症化リスク健診項目	血圧	収縮期	●	●	●	●	●
		拡張期	●	●	●	●	●
	糖代謝	空腹時血糖	●	●	●	●	●
		HbA1c ^{※5}	●30~39歳	●	●	●	●
	脂質代謝	中性脂肪	●	●	●	●	●
		HDLコレステロール(善玉)	●	●	●	●	●
		LDLコレステロール(悪玉)	●	●	●	●	●
腎機能	クレアチニン	●	●	●	●	●	
	eGFR	●	●	●	●	●	
がん検診項目 ^{※7}	胸	胸部X線撮影(直接)	●	●	●	●	●
		喀痰細胞診			●		
	胃	X線撮影(直接/間接)			●		
		内視鏡(胃カメラ)			●		
	大腸 ^{※6}	便潜血反応2回法			●	●	
	婦人科 ^{※6}	乳房	マンモグラフィー			●	●
			乳腺エコー			●	
子宮		子宮細胞診(医師直接採取)			●	●	

■ 法定内項目 ■ 法定外項目^{※1}

- ※1 労働安全衛生法に基づく、法定外項目の健診を希望されない場合は、健診時に申し出てください。
事業所独自で、上記以外の法定外項目(ピロリ菌・腹部エコー・眼底検査など)が付加されている場合があります。
- ※2 施設健診を受診した場合は、検査機器の関係上、事業所独自の法定外項目は含まれません。
- ※3 巡回健診を受診した場合は、検査機器の関係上、『41歳以上』の健診項目となります(節目健診は受診できません)。
- ※4 加入者(配偶者・家族)居住地近隣の健診会場(巡回健診/施設健診)を選択できます。
- ※5 青字の項目は、平成28年度からの新検査項目です。
- ※6 『節目健診』・『ファミリー健診』で、大腸および婦人科のがん検診を受診できなかった場合は、被保険者対象のがん検診(10月~2月)を受診できます。
- ※7 節目健診でのがん検査項目は、有効性評価に基づくがん検診のガイドラインに沿っています。
 - 胃(内視鏡またはX線)、肺(喀痰細胞診)、大腸(便潜血)、子宮(子宮細胞診)、乳(マンモグラフィー)
 - 有効性評価が低い検査項目(腫瘍マーカー)は検査項目として推奨していません。